

会長就任の挨拶



福島原子力企業協議会
会長 伊藤 正人

この度、令和3年度福島原子力企業協議会の会長を務めさせていただきます、日立 GE ニュークリア・エナジーの伊藤でございます。就任にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

東日本大震災・福島第一原子力発電所の事故から、早いもので10年が経ちました。

この間、浜通り地区でも様々なインフラ整備をはじめ、一部ではありますが除染による避難指示解除も進められるなど、一歩ずつ復興に向けた活動が進められています。

1Fは作業環境の改善も大幅に進められる中、様々な汚染水処理対策や3号機燃料取り出し完了に続き、1, 2号機の燃料取り出しに向け準備工事が進められています。また今年4月には汚染水浄化後の処理水の取扱いに対する政府方針が決定する等、廃炉工事も新たなステージに進んできております。一方2F については、6月に県・地元からの廃炉措置計画了解を踏まえ、正式に廃炉作業が開始されました。

このような状況下、我々は現場の安全・品質・放射線トラブルの無い管理をしっかりと行い、地域の皆様に安心していただける、継続的な廃炉工事を安全・着実に進めていくために、東京電力ホールディングス殿と我々企業協議会が一丸となって協力体制を築き進めることが大切と考えます。

昨今、コロナ感染状況での制限があり、なかなか交流イベントの実現等も困難な状況にありますが、会員の皆様に少しでもお役に立てるよう、東京電力ホールディングス殿と協議会々員の皆様の御協力を頂きながら努力して参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。